



Press Information

VPR04-052
2004年11月12日(金)
フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン「ゴルフ/ゴルフ トゥーラン」がインポート・カー・オブ・ザ・イヤーを受賞 - フォルクスワーゲンとして初の受賞 -

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:梅野 勉、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)が輸入販売する新型「ゴルフ/ゴルフ トゥーラン」が、第25回目を迎える日本・カー・オブ・ザ・イヤー(日本・カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催)において、2004-2005インポート・カー・オブ・ザ・イヤーを受賞しました。

日本・カー・オブ・ザ・イヤーに国産車が選出された場合、最終選考において最高得点を獲得した輸入車に対して与えられる賞。

今回の受賞は、「ゴルフ/ゴルフ トゥーラン」がコンパクトカークラスに、常に新しい価値を提案し続けた点が高い評価を受けての受賞となりました。

「ゴルフ/ゴルフ トゥーラン」は、最新のユニットであるFSIエンジンや6速AT、電動パワーステアリング(EPS)、新開発のリヤマルチリンクサスペンション等を、延べ約70mにも及ぶレーザー溶接により強度を高めたキャビンに搭載しました。これまでのフォルクスワーゲンの質実剛健、機能的なデザイン、親しみやすさといった、「ゴルフ」のDNAを確実に引き継ぎながら「若々しく、革新的、ダイナミック」といったブランド変革の新しいコアバリューを存分に盛り込み、フォルクスワーゲン最新の技術で全く新しいクルマ作りの領域に達したモデルです。

今年4月から日本における販売が開始された「ゴルフ トゥーラン」は、ミニバンでありながら高次元でバランスされた走行性能が評価され、10月末まで3,000台以上を登録する人気モデルとなっております。また6月から販売開始した「ゴルフ」はダイナミックな走りに高い品質・装備、そしてエモーショナルなデザインをまとい、10月末までに約6,000台を販売、先代の「ゴルフ」と併せて今年13,500台以上を販売致しました。この結果、10月末時点で既に昨年1年間の「ゴルフ」の販売台数を上回る好調な販売を記録しました。

今回の受賞は「ゴルフ/ゴルフ トゥーラン」としてはもとより、フォルクスワーゲンとしても初めてのイヤーカーの受賞となります。今年「ゴルフ」が1974年にデビューしてから30年目の節目に当たる年でもあり、このような栄えある賞を、新型「ゴルフ/ゴルフ トゥーラン」が受賞出来たことを大きな励みに、更なるカスタマーサービスの提供を通じ、多くのお客様にご満足頂けるよう、積極的な活動を行って参ります。

「ゴルフ」及び「ゴルフ トゥーラン」の写真は、以下のプレスサイトよりダウンロードして御利用下さい。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 広報部

製品広報 安達 tel. 03-5575-7382、相澤 tel. 03-5575-7394 vw-pr@vgj.co.jp

<http://www.volkswagen-press.jp> (プレス専用サイト:未登録の方は下記登録用アドレスからご登録ください)

http://www.volkswagen-press.jp/run/press/registration/pr_new.jsp

お客様お問い合わせ先 フォルクスワーゲン カスタマーセンター tel. 0070-800-551133